

新型コロナウイルス抗体検査のお知らせ

当院では、令和2年7月1日より、新型コロナウイルス抗体検査の受け付けを開始しました。抗体検査は、PCR検査や抗原検査とは異なり、今感染しているかを診断する検査ではなく、過去に新型コロナウイルスに感染したことがあるかどうかを調べる検査です。検査方法は、採血により行います。

- これまで特に症状はなかったが、知らぬ間に新型コロナに感染していたかどうか心配。
- 少し前に風邪症状があり、今は回復したがそれが新型コロナ感染症だったのか確認したい。
- これから生活していくうえで、自らが免疫を持っているのか知っておきたい。
このような方が対象になります。

注：新型コロナワクチン接種後の抗体反応を目的とした検査ではありません。

受付：月～金（平日）14：00～16：00

場所：直接1F健診センターにお越しください（予約は必要ありません）

料金：**3,850円（税込み）**

結果：ご本人指定のご住所に個別郵送（3～4日後発送）

※この検査は、発症後14日以上経過された方に対して、感度（陽性を陽性と判定する確率）100%、特異度（陰性を陰性と判定する確率）99.5%と報告されています。抗体が陽性であっても、再感染の可能性がないと証明されているわけではありません。



公立岩瀬病院健診センター

TEL 0248-75-3111（代）

FAX 0248-88-9082

新型コロナウイルス PCR検査・

抗原検査と抗体検査の違い

抗体検査は、現在症状がある方への検査ではありません。

過去に新型コロナウイルスに感染し、2週間以上経過している場合に陽性となります。

※注意：新型コロナワクチン接種後の抗体反応の確認を目的とした検査ではありません。

現在、発熱や味覚症状があり、新型コロナウイルス感染が疑われた場合	過去に、感染していたかもしれない 現在特に症状はない場合
医師の判断で <u>PCR検査・抗原検査</u> が行われます。	<u>抗体検査</u> 感染後2週間程度で抗体ができます。

一般的に、抗体があれば、感染症にかかりにくくなりますが、新型コロナウイルスに感染してIgG抗体を有していた場合、再度新型コロナウイルスに感染（再感染）しないかは、現在のところ不明です。